

団 長 会 記 録

1 開催日時 令和8年7月13日（月） 10:50 ～ 10:57

2 開催場所 新庁舎8階 議会中会議室

3 出席者

(1) 出席議員

議長 杉本透、副議長 杉山信雄、自民団長 藤代ゆうや、立民団長 青山圭一、
未来団長 作山ゆうすけ、公明団長 西村くニコ、県政団長 小川久仁子

(2) 議政局出席者

局長 落合嘉朗、副局長兼総務課長 小泉純一、管理担当課長兼総務課副課長 望月俊哉、
経理課長 奥澤陽一、議事課長 山崎智之、政策調査課長 佐藤恭子

3 議 題

(1) 議会改革検討会議について

議長から、本会議については、平成24年から15年間、年間で代表質問12日間、一般質問11日間で行っているが、こうした本会議における審議機会のあり方については、現在の複雑化・多様化する社会情勢の中、現状で良いのか検証すべき時期と認識しており、今年度の議会改革検討会議において、本会議での審議機会のあり方について検討願いたい旨の発言があった。また、併せて、議会での審議を活性化させる事項があれば、随意に議会改革検討会議において検討願いたい旨の発言があった。

(2) とともに生きる社会かながわ憲章の普及啓発について

議長から、今年の7月26日で、津久井やまゆり園で起きた事件から10年の節目を迎え、本日の本会議では、「津久井やまゆり園事件10年を機に共生社会の実現をめざす決議（案）」が採決される予定であり、「とともに生きる社会かながわ憲章」の更なる普及啓発を図るためにも、本日の本会議では、「ともに生きる社会かながわ憲章Tシャツ」の着用か「憲章のバッジ」を付けて出席を願いたい旨の発言があり、了承された。

また、知事をはじめ執行機関の出席者についても、「ともに生きる社会かながわ憲章Tシャツ」の着用か「憲章のバッジ」を付けて出席するよう当局へ提案したい旨の発言があり、了承された。

以上